

令和5年12月発行

船木地区に特化した

「認知症見守りネットワーク（協力者62名）」で12月1日～スタートします
ご協力いただいた自治会長、福祉委員、民生児童委員、消防団、プラチナサポーター、有志の皆様
ありがとうございました。

ネットワーク稼働につきましては、当面、北部西地域包括支援センターから電話での
協力要請になります。

内容は「行方不明者の特徴とご近所で見かけたら、又情報をお持ちの方は北部西地域
包括支援センター（67-0506）まで連絡をお願いします。」

認知症見守りネットワーク(令和5年11月)

- ・協力書提出者数 62名(地区外3名)
- ・宇部市地域であんぜん見守り愛ネット加入者 12名
- ・スマホ使用者 53名(85%)

介護保険の申請等
高齢者の相談は
北部西地域包括支援センター
0836-67-0506

- スマホ使用者、53名の方には、株式会社アワセルブスから個別に無料アプリ
(slack)への登録案内が届きますので日時の調整を宜しくお願いします。
- 宇部市（高齢者総合支援課：34-8303）では、認知症関連の「地域であんぜん見守り
愛ネット」「ヘルプカード」「安心シール（QRコード）」「GPS補助金」「安心コー
ルサービス/安否確認センサー」の制度があります。
- 裏面には船木地区の高齢者に関連した施策を表記しました。ご参照ください。
「各自治会でのゆるやかな見守り体制」「各事業者様のご協力による船木あったか見
守りネットワーク（67社）」「見守りツール促進キャンペーン」「チームオレンジ活
動」「認知症見守りネットワーク」

《この件についての問い合わせ先》

北部西地域包括支援センター（山本、小川）
0836-67-0506

船木ふれあいセンター（田邊、時吉）
0836-67-1183

各自治会・福祉委員

〈地区社協推進〉

事業者様協力による

令和元年7月

各自治会での『ゆるやかな見守り体制』

見守り対象者がいる全自治会の進捗率は約68%です（下図参照）



- ＝各自治会の事例紹介＝
- 見守り対象者がいる...28自治会、見守り体制ができていない...24自治会
 - 見守り対象者がいない...5自治会
 - 見守り体制ができていない...5自治会
 - 見守り体制ができていない...5自治会
 - 見守り体制ができていない...5自治会

目標：孤独死ゼロ（長く発見されない）
認知症行方不明者ゼロ（発見されない）

実績：〈孤独死〉
H26 - 4件/155人
H27 - 1件/155人
H28 - 0件/162人
R3 - 0件/151人
R4 - 0件/151人
※認知関連/捜索願件数
※分母：独高世帯

チームオレレンジ活動

〈プラチナサポーター交流会〉



- ・各自治会での「ゆるやかな見守り体制」
R元年大船台で孤独死の早期発見（遺族よりお礼）
- ・事業者様による「船木あったか見守りネットワーク」
H28年船木新聞販売所が1件の重大事件に対応ができた

見守りネットワーク <宇部市あしん見守り愛ネット含む>



安心コールサービス

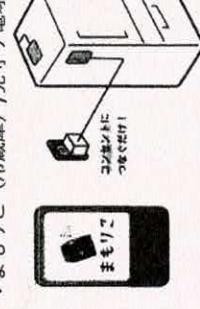
船木あったかだより Vol. 31 2023年1月号

【安心コールサービス】
船木地区の老人、児童、障害者、高齢者の安全確認のため、24時間体制で対応します。
※利用料：月額1,000円（税別）
※利用時間：24時間体制
※利用方法：電話予約（090-4000-1111）

令和3年度(2021年)：ハロライト



令和4年度(2022年)：まもりこ（冷蔵庫）/見守り電球



安心コールサービス設置数

宇部市R3年11月（市平均）
安心コール 969/7669世帯 12.6%
安否確認センサー 179/7669 2.3%

認知症見守りネットワーク構築

認知症見守りネットワーク構築状況（2023年10月現在）

